

# 共に前へ

佐世保市立宮中学校  
学校だより No. 2  
発行日 R6.4.10  
発行者 中野 一史

～昨日までの自分（自分達）を超える～

- 【重点目標】めざす生徒の姿
- ◇学ぶ楽しさを「自ら学ぶ力」につなげ、目標を立てて学習に取り組む生徒
  - ◇やるべきことに、我慢強く、最後まで取り組む生徒
  - ◇みんながリーダー・みんながフォロワーとしてより良い学校・学級づくりに取り組む生徒
  - ◇自らの進化・成長に向け、「いのち」を輝かせて諸活動に取り組む生徒



○宮中ホームページアドレス

<http://www.city.sasebo.ed.jp/jh-miya/>



## いよいよ動き出します～一歩ずつ着実に～

入学式を終え、新入生24名を含めた「宮中オールメンバー」が揃いました。各学年とも学級組織決め等を行うなど、一歩ずつ動き出していきます。1年生にとっては、毎日が驚きと発見の連続だと思いますが、宮中での生活に早く慣れ、それぞれの目標に向けて一歩ずつ進み出してほしいと願っています。2・3年生は、色々な場面で新入生を温かくリードしてほしいです。

## それぞれの想いを受け止めて

入学式では、「歓迎のことば」「決意のことば」を交わしました。中学生らしい「素直な想い」「相手を思いやる気持ち」がとても表現され、心温まるシーンとなりました。学年の枠を越え、心の絆を深めてほしいと思います。

### 「歓迎のことば」 2年 大谷 沙羅

暖かな春の光が差し、心地よく感じられる季節となりました。

本日、新たな一歩を踏み出した24名の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たち在校生も皆さんのご入学を心待ちにしていました。期待と不安を胸に、宮中学校の校門をくぐられたことと思います。ちょうど1年前、私も緊張しながら入学式の日を迎えたことを昨日のように覚えています。しかし、心配することはありません。中学校は楽しいところです。自分のペースで宮中学校での生活に慣れてほしいと思います。

中学校と小学校では違うところがいくつかあります。まず、毎日の授業です。授業をする先生が教科ごとにより、小学校の時より内容が難しくなります。学習量も増え、定期テストや実力テストがあるので、授業中はもちろん家庭学習にもしっかりと力を入れ、努力を惜しまず、コツコツと頑張り学力を伸ばしてほしいと思います。

放課後には部活動があります。部活動では、一人ひとりの技能を伸ばすのはもちろんのこと、仲間と協力することの大切さや感謝の心を学ぶことができます。皆さんもぜひ私たちと一緒に頑張りましょう。

また体育大会をはじめ、たくさんの行事もあります。それぞれにテーマを決め、実行委員を中心に自分たちで作りに上げていきます。学級や学校で一丸となって取り組み、成功した時の達成感は感動と自信につながります。皆さんも積極的に参加して、一緒に思い出をつくっていきましょう。

1年生の皆さんはまだわからないことや不安なこと、困ることもあると思います。そんな時は、気軽に上級生や先生方に尋ねたり、相談したりしてください。きっと皆さんの力になってくれます。

中学校生活は3年間しかありません。宮中学校では「自ら学び 互いに磨こう」という校訓を掲げています。多くのことを学び、一つひとつのことを大切に、過ごしてください。私たちと一緒に充実した中学校生活を送っていきましょう。これからもよろしくお祈りいたします。

### 「決意のことば」 1年 山口 瑛斗

桜の花が咲き始め、暖かな春の訪れと共に、私たち新入生24名は、無事に佐世保市立宮中学校の入学式を迎えることができました。

本日は、素晴らしい式を開いていただき、本当にありがとうございます。

私たちは先日、小学校を卒業しました。小学校では、運動会や修学旅行などを通して人と協力することや責任を持つことの大切さを学びました。中学校では勉強内容が難しくなり、初めてすることも増えて不安もありますが、小学校で学んだことを生かしながら、学校行事などを一生懸命に取り組み、悔いのない中学校生活を送りたいです。

これから私たちは、先生方、先輩方から多くのことを学び、たくさんの思い出を作っていくことになります。その一瞬一瞬を、私たちを支えてくれる方々の存在を忘れずに、感謝の気持ちを持って過ごしていきます。先生方、先輩方、これからどうぞよろしくお祈りいたします。

